

一般社団法人日本解剖学会 2025(令和7)年度第2回常務理事会 議事録案

日 時：2025(令和7)年3月16日(日) 12:20～13:50

場 所：幕張メッセ国際会議場 中会議室103

出席者：寺田 純雄（理事長）、尾崎 紀之、仲嶋 一範、福田 孝一（以上、常務理事）、市村 浩一郎、大野 伸彦、竹林 浩秀（以上、常任幹事）、伊藤 杏佳、中村 聡（以上、口腔保健協会）（下線はWeb参加）

I. 会議記録の確認

以下の会議記録が確認された。

2025(令和7)年度第1回常務理事会（2025(令和7)年1月26日開催）議事録（案）

2025(令和7)年度第1回理事会（2025(令和7)年1月26日開催）議事録（案）

II. 報告事項

1. 庶務報告

(1) 会員異動報告

資料に基づき、以下の報告があった。

令和7年1月分

入会者：正会員 10名、学生 40名

退会者：正会員 5名、名誉会員 1名、

逝去会員

井端 泰彦 氏（京都府立医科大学・名誉教授／名誉会員）令和7年1月19日逝去（満86歳）

賛助会員

退会 1件

(2) 学会宛文書類について

資料に基づき、以下の通り報告があった。

・（公財）風戸研究奨励会「＜風戸賞＞＜風戸研究奨励賞＞授与式、懇親会パーティーのご案内」他43件

・書籍・定期通信 他：（公財）日本学術協力財団より「学術の動向2025.1」他6件

(3) 年会費納入状況について（長期未納者の除名について）

資料に基づき、3年間未納者（42名）について報告された。学会会期内に払い込みがない場合は退会になるので、できるだけ会費納入の声かけを行うこととなった。

(4) 2025(令和7)年度第130回総会・全国学術集會内スケジュールの確認

資料に基づき、3月17日から開催される学術集會日程が確認された。

(5) その他

特になし。

2. 編集報告

(1) 解剖学雑誌及びA S I 刊行報告及び刊行予定

資料に基づき、ASI 100巻1号を1月27日に発送したこと、解剖学雑誌100巻1号とASI 100巻2号が3月28日発送予定であることが報告された。

(2) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告

(1) 2026(令和8)年度第131回総会・全国学術集會準備状況について

資料に基づき、第131回総会・全国学術集會の完成したポスターが報告された。会場は、東京慈恵会医科大学の西新橋キャンパスであり、前日の役員会はAP浜松町にて行われる予定であることが伝えられた。

(2) 日本医学会・日本医学会連合報告

資料に基づき、日本医学会連合臨時総会(2025年2月21日開催、大和田常務理事出席)における日本医学会COI管理ガイドライン(一部改正案)、そして、日本医学会連合シンポジウム「研究力強化と医師偏在の是正に向けたこれまでの取り組みと今後について」(2025年4月30日開催、大野伸彦常任幹事出席予定)について報告された。

(3) 生物科学学会連合報告

資料に基づき、生物科学学会連合第31回定例会議が2025年4月30日に開催予定であることが報告された。また、「次期動物愛護管理法改正に関わる要望書」について生科連として賛同すること、および「科研費増額要望書」の文科大臣への提出後の動向について報告された。

(4) 日本脳科学関連学会連合報告

資料に基づき、第32回評議員会(2025年3月30日開催予定、仲嶋常務理事、大和田常務理事、堀次期常務理事出席予定)の議事が報告された。

(5) 国際渉外関係について(KAA、APICA、IFAA等)

資料に基づき、以下の報告があった。

・ KAA(韓国解剖学会) :

次回の相互交流はJAA-KAA国際交流協定に基づき、本年はJAAからKAAへの派遣年となる。

・ APICA(アジアパシフィック国際解剖学会議) :

APICA2025会頭から、Advisory Boardへの就任に関する打診があり、JAAから寺田理事長、大和田常務理事、竹林常任幹事の3名で対応することとなった。また、APICA2027の日本での開催の可否について検討されていることも報告された。

・ IFAA(国際解剖学会議) :

第21回IFAA(2024年9月5日~8日開催、韓国)へJAAからシンポジストとして下記の2名を派遣し、交通費・宿泊費を全額補助したことが報告された。

・ 芝田 晋介 氏(新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織学分野)

・ 横田 睦美 氏(順天堂大学 医学部 神経生物学・形態学講座)

(6) その他

特になし。

4. 会計報告

(1) 2025(令和7)年度中間決算書について

資料に基づき、2025(令和7)年度中間決算書(1月1日~1月31日)について報告された。

(2) 賞・研究費候補者選考委員会報告、次期賞・研究費候補者選考委員会の構成と奨励賞募集概要について

資料に基づき、2025(令和7)年度日本解剖学会奨励賞応募要項の内容が報告された。昨年度より、本応募要項の解剖学雑誌での掲載を取りやめており、学会ホームページでの掲載とOHASYSでの配信のみとしていることが確認された。

(3) その他

特になし。

5. 理事長報告

(1) CST事業の法人設立準備委員会報告

資料に基づき、令和6年度第3回CST推進委員会/第3回CST事業の法人設立準備委員会合同委員会(2025年1月14日Zoom開催、寺田理事長、大和田常務理事、尾崎常務理事、徳田理事、八木沼監事出席)の議事が報告された。

(2) その他

特になし。

Ⅲ. 審議事項

1. 新入会員の承認について

資料に基づき、令和7年1月1日から1月31日までに入会申請のあった一般会員10名、学生会員40名について審議の結果、全員の新規入会が承認された。

2. 2024(令和6)年度決算および業務監査報告の件

資料に基づいて説明があり、理事会での審議を行うことが了承された。また、監査報告とともに、物価上昇に注意しつつ、正味財産を会員に還元する方策について検討すること、インボイス制度への対応の方針、日本解剖学会理事会と篤志解剖全国連合会との連携に関する提言があったことが報告された。

3. 2025(令和7)年度予算および事業計画の件

資料に基づいて説明があり、理事会での審議を行うことが了承された。

4. 2025(令和7)年度定時社員総会理事会資料と議長の確認

資料に基づき、現在の出欠状況および議長選出から総会の流れと内容についての説明があり、理事会での審議を行うことが了承された。

5. 2025年度解剖学雑誌・ASI発送方法について

資料に基づき、ASI単独発送時の発送業者をDMソリューション社に変更すること、海外発送分は事務局から発送すること、一般会員・名誉会員については発送を継続するが、その他の発送先については継続について確認すること、などの説明があり、理事会での審議を行うことが了承された。

6. 日本産科婦人科学会から要望にについて

資料に基づき、着床前遺伝学的検査（PGT-M）についての日本産科婦人科学会からの要望に対する日本医学会の対応方法を認める方針について、理事会での審議を行うことが了承された。

7. その他

当日資料に基づき、1名の休会申請について審議の結果、了承された。